

Twitter安全性への 取り組みについて





より安心してご利用いただけるサービスにするために

- Twitterポリシー
- Twitterのツールや機能
- 安全性向上のために外部と連携



Twitterポリシー

セキュリティ

暴力
テロ行為
児童の性的搾取
攻撃的な行為・嫌がらせ
ヘイト行為
自殺または自傷行為
センシティブなコンテンツ
違法・規制対象品

プライバシー

個人情報
合意のない裸体描写

信頼性

プラットフォーム操作・スパム
市民の清廉性
なりすまし
合成または操作されたメディア
著作権および商標



違反の報告

- ミュート、ブロック、セーフサーチといった機能を使うことで見たいコンテンツをコントロールすることが可能
- 本人だけでなく、第三者からも違反の報告ができる
- アカウント、ツイート、ダイレクトメッセージからも報告可



強制的対応の適用レベルと範囲


- Twitterポリシー違反があった場合、コンテンツの削除要請、削除、アカウント凍結といった違反に対しては段階的な対応（適応レベルや適用範囲）がある。
- 特に、児童の性的搾取に関するポリシーに違反したアカウントに対しては厳しい対応を行っており、このようなアカウントは即凍結、かつ永久に凍結される。



Twitter透明性センター

<https://transparency.twitter.com/ja.html>

 日本語

報告書  Twitterについて リソース

 情報開示請求

12.4K

今回の報告期間中、
Twitterは世界全体で
12,370件の情報開示請求
を政府機関から受け取り
ました
(2021年1月～6月)

 ルールに基づく強制的対
応

4.8M

Twitterは一意的に4,826,539
件のアカウントに対応し
ました
(2021年1月～6月)

 削除請求

43.4K

今回の報告期間中、
Twitterは世界全体で
43,387件のコンテンツの
削除に関する法的要請を
受け取りました
(2021年1月～6月)



外部との連携

- 児童の性的搾取に該当するコンテンツ、またはそのような行為を助長するコンテンツをTwitter以外のインターネット上で発見した場合、全米行方不明/被搾取児童センター（NCMEC）または自国の捜査機関に通報可
- 日本を含む世界中で警察機関との連携
- 国際機関やNPOとも連携している

メディア情報リテラシーの向上



Twitter Japan

@TwitterJP

日本語版Twitter公式アカウントです。

Twitter限定

@Twitter

#OnlyOnTwitter

企業

Twitter、UNESCOとメディア情報リテラシーに関するパートナーシップを発表

投稿者 Twitter Japan

金曜日, 2019年10月25日



Twitterは常にインターネット上の情報流通と表現の自由を支援してきました。その一環として、メディア情報リテラシーを巡る議論にも積極的に取り組んでいます。

私たちはTwitterのサービスを利用する人たちが、真偽を見抜く目を持ってコンテンツに関われるようにしたいと考えており、10月24日から @UNESCOの「Global Media and Information Literacy Week 2019（グローバルメディア情報リテラシーウィーク2019）」が始まるにあたって、教育者向けの新しいハンドブック「Twitterを活用した教育と学習」の提供を開始しました。

Thank You

